

APNet ニュースレター

—Advanced Power Network—

Vol.123 (2019年8月号)

発行
次世代電力ネットワーク研究会

IAE 一般財団法人 エネルギー総合工学研究所

<今月の注目点>

- ・海外ニュースでは、EV を巡る動き、調整力に関する動向を中心に記しています。
- ・国内ニュースは太陽光発電について、予測、出力制御、主力電源化の観点で紹介しました。
- ・事務局後記は、環境に配慮した駅について記しています。

目 次

1	海外ニュース	- 1 -
1.1	Volkswagen の EV カーシェアリング	- 1 -
1.2	オレゴン州が気候変動法案の影に隠れ、野心的な EV 目標を承認	- 2 -
1.3	CPUC が信頼性の懸念に対応、2 GW の新たなピーク容量を提案	- 3 -
1.4	ヒートポンプ温水器を DR 設備に	- 4 -
1.5	Shell と住友商事が LO3 Energy に出資	- 6 -
1.6	農園のコジェネプラントを活用してバランシングメカニズムから収益	- 7 -
1.7	Shell のユーザーはオランダ全土で充電スピードが 3 倍に	- 9 -
2	国内ニュース	- 10 -
2.1	東芝、独自の AI を活用した高精度な太陽光発電量予測技術を開発	- 10 -
2.2	「省エネルギー技術戦略 2016」の「重要技術」改定	- 11 -
2.3	北海道電力、発電事業者へ出力制御に向けた準備を要請へ	- 12 -
3	事務局後記：山陰本線の旅	- 13 -